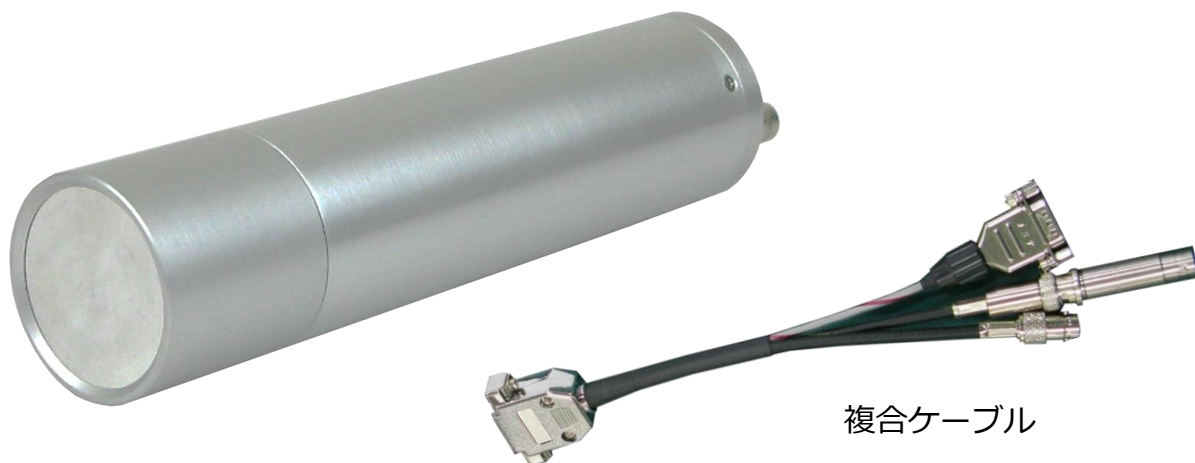


概要

デバイダプリアンプ一体型

LaBr₃(Ce)シンチレーション検出器は、放射線計測用の検出器の中では比較的新しいタイプの検出器です。分解能は約3%@662keVと、標準的なシンチレータであるNaI(Tl)の約2倍です。また、減衰時間が16nsと大変短いため、高計数が求められるアプリケーションに最適です。

XL150は、結晶に大型の1.5インチ（約38mm）LaBr₃(Ce)を採用して、検出効率を高めています。



複合ケーブル

仕様

結晶	LaBr ₃ (Ce)シンチレータ φ1.5インチ×1.5インチ (φ38mm×38mm)
分解能	約3.0% (¹³⁷ Csの662keVピークにて)
ケース材質	アルミ
外径寸法	Φ45 × 195 (mm)
重量	536 g
環境条件	使用温度0から40℃、結露なきこと (ただし使用環境による)
付属品	LaBr ₃ (Ce)シンチレーション検出器 (φ1.5インチ) 複合ケーブル (高圧電圧、プリアンプ電源、プリアンプ出力) アノード出力 (*オプション) 試験検査成績書

弊社ホームページ

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com